



作品タイトル:「小春目より」第16回入選
撮影場所: 仲多度郡まんのう町

11

2018 / 霜月



いぎす豆腐 伝承されてきた背景【主な伝承地域：小豆島全域】

「いぎす豆腐」は、瀬戸内海沿岸に古くから伝わるイギスという暗紫色をした海藻を使った料理で、瀬戸内海の島々や海辺に住む人々の郷土食として知られ、現在でも、土庄町の四海（しかい）地区や小豆島町の三都（みと）半島など一部の漁村で伝承されています。テングサが原料のトコロテンに似ていますが、海藻を全部煮溶かすところが異なります。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 文化の日
4	5	6	7 立冬	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22 小雪	23 勤労感謝の日	24
25	26	27	28	29	30	

農村行事



オリーブ収穫祭
(小豆島町・多度津町見立)
10月～11月
10月～11月にかけて小豆島や多度津町ではオリーブ収穫祭が各園地で行われる。



公洲菊花展
(高松市東植田町)
10月中旬～11月中旬
公洲菊花同好会の会員が丹精込めて育てた2000鉢の菊を展示。菊鉢、草花の販売や各種イベントも開催。



豊島棚田の収穫祭
(土庄町豊島唐櫃)10月下旬～11月上旬



宇多津秋の大収穫祭
(宇多津町)
11月上旬
うたづ臨海公園までの桜通りが歩行者天国となり、収穫をテーマに、県内外の特産品が並ぶ。



香南アグリーム収穫祭
(高松市香南町) 11月中旬
農業体験・料理体験・工芸体験を通し、農村地域の生活に触れ合うことができる農業交流体験施設で、収穫祭が行われる。